

2023

環境報告書

Management Review



【組合員】

株式会社 朝日美装相模原営業所

有限会社 あすなろ

株式会社 APO-COMI神奈川支店

株式会社 サービスメイク

株式会社 鈴成ビルサービス

大昇産業 株式会社

株式会社 ダイヤビルメンテナンス

株式会社 ティーシーエス

株式会社 東海ビルメンテナンス相模原営業所

有限会社 日之出商事

さがみビルメンテナンス協同組合

環境・品質活動方針

私たちは、地域のグリーンで安全・快適な環境の維持および積極的な環境保護の活動を通して、地球環境の維持・向上に貢献するとともに、ビルメンテナンス事業を通して建物の衛生的環境の確保に努め、健康的な都市環境の創造に努力します。

一年を通してのコミットメント

さがみビルメンテナンス協同組合
理事長 大瀧 博行

この一年を通して、一定の成果が見られたことは環境・品質管理委員会の努力の賜物だったと存じます。引き続き目標達成に向き合ってください。

1. 目標及び達成に対する評価、次期目標の設定、改善案等
ISO理念に則った目標(顧客満足度、剥離作業の最小化、感染症対策)に対し、十分な成果を得たがクレームについても細心の注意を払い発生ゼロを目指したい。
【外部審査】
マネージメントレビュー議事録、規格がアウトプットに要求する事項を意識し、環境目的においては、文書化の方法に、また緊急事態の対応手順にも其々改善が求められる。

【内部監査】
①計画書の未記入、②自主点検の履行確認/是正計画の未実行、③現場別作業リスト更新未実施については前項と同様、いま一つの細心の詰めが求められる。
3. 環境品質管理教育についての感想
必要な教育項目が網羅されており、適正な教育内容と評価できる。
4. 社会貢献活動の次期計画案
【技術指導】
表記の他、デジタルコンテンツへの派遣も見込まれ、また新たに「サポートステーション相模原」における現場体験協力も展望したい。

【市民祭り参加】
キャンペーンの趣向も検討しつつ、組合員総力で祭りを盛り上げて行きたい。

目標及び達成状況

1 改善目標

項目	目標	評価	備考
1. 顧客満足度	クレームゼロ	△(1件)	作業従事者への再教育対応
2. 剥離作業の最小化	適正処理	○	一部剥離作業の必要あり
3. 感染症対策	適正措置の継続	○	感染防止に効果発揮

2 環境保護を目標とする項目

1. 省エネ項目は、ISOシステム導入以降徹底して取組んだことが従事者の習慣として定着していることが確認されています。
2. 剥離汚水の排出は最小限化を改善目標にした結果、当該箇所を部分処理で実施する事による汚水排出減になった。
3. 廃棄物の排出は、『事業系ごみ』として一般廃棄物処理業者との契約が原則、履行の再確認が必要。
6. 産業廃棄物の適正処理については、マニフェスト管理の徹底確認。

3 その他の項目

3. 自主点検は、これまでとは視点を変え実施した結果、見落とされていた部位の汚れ等に手が入り、かなりの改善効果が得られた。
5. 教育研修については、委員構成の新任等もあり公的機関の研修受講や内部研修の機会を企画しスキルアップをめざします。

※ なお、世界規模の環境問題を組織として、気候変動をどう理解し、どのような対策が考えられるのかを業界で出来得ることを考察してまいります。

以上、その他の項目については、特筆すべきものはありません。

【コメント】 環境・品質管理責任者 鈴木正博

私、管責は2度目の就任となりますが、この度の環境報告書を纏めるに当たって困惑しております。それは2003年認証取得して20年経過した現在、組合員の事業継承等もあり構成委員の世代交代が顕著化し、そもそも『ISO14001マネジメントとは何』からのスタートとなりました。

そこで今期の取り組みは、マネジメントの為のシステム構成を一元化し、文書間をひも付け整理し且つ簡素化に向けた文書管理の見直しを進めて参りましたが、組合と云う集合体に水平展開させ同じ土俵に定着するには時間はかかりますが各委員の力量を確信しております。

この1年、顧客満足度を重点事項に挙げておりましたが、期待に違わず1件のクレームが発生したことは残念でした。運用面では組合員の努力の結果、法令順守、仕様書等に遺漏なくマネジメントされていることを確認できました。

次年度は内部監査員の養成をはじめ、スキルアップに特化した運用を目指してまいります。また各組合員がこのマネジメントシステムを有効なツールとして日々の営業にご活用いただくことをお勧めします。

環境監査

◆ 外部審査機関による審査 ◆

外部審査においては、サーベランス審査となりますが、今回はEQA認証要求事項に対し、継続的に満たしているため認証維持をすることでEQAに結果報告する旨のお話をいただきました。

【サーベランス結果】

外部審査機関	EQA国際認証センター	認証規格	ISO 14001:2015
審査日	2023-07-03	審査員	2名
被審査部所	組合事務局、(有)あすなる、大昇産業(株)、(有)日之出商事（全て現場訪問）		
審査結果概要	<p>・不適合 0件及び改善要望事項は発見されませんでした。</p> <p>・Assessor Note</p> <p>①環境目的は、記載があるが文書化の方法に改善の余地あり</p> <p>②緊急事態の対応手順に文書管理に改善の余地あり</p> <p>③マネージメントレビュー議事録、規格がアウトプットに要求する事項を意識した記録とする点に改善の余地あり(環境・品質管理委員長/事務局)</p>		

◆ 内部審査機関による審査 ◆

内部環境監査の結果、管理文書等の更新や記録漏れ等の観察事項が散見した。

【内部監査結果】

監査期間	令和 6年 2月 21日～ 3月 11日
被審査部所	組合員企業10社並びに各配分現場及び組合事務局
内部監査員	10名
審査結果概要	<p>【清掃業務】</p> <p>・観察事項 Aチーム/2件 Bチーム/0件 Cチーム4件 計6件</p> <p>指摘事項</p> <p>①環境実行計画書の更新及び未記入</p> <p>②自主点検の履行確認/是正計画が未実施</p> <p>③現場別作業リストの更新が未実施</p> <p>・クレーム 1件(別途添付)</p> <p>【設備関係】</p> <p>・修繕項目/いずれの案件も更新及び修繕見積書、オーナーへの報告済み</p> <p>①産業会館 9件</p> <p>②職員会館 7件</p> <p>③健康文化センター 3件</p>

履行確認(自主点検)

この度の自主点検を実施するにあたり、顧客満足度の向上と利用者目線でのチェックシートの見直しを行い、より具体的な項目で実施しました。

(対象:全11事業所)

場所	部位	項目・具体例	検出数	是正・対策等(回答)
玄関・ロビー	床	ホコリ汚れの付着はないか	4	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
		ワックスにムラやヒルマークは無い	3	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
	巾木	ワックス等の汚れはないか	2	日々の作業で対応
		破損・キズや剥がれは無い	2	監理者へ報告
	自動ドア	ドア溝は除塵されているか	4	日々の作業で対応
		クモの巣、昆虫死骸等散在していないか	3	日々の作業で対応
		ガラスに手垢等の汚れはないか	2	日々の作業で対応
	エレベータ	EV扉周辺に汚れはないか	3	日々の作業で対応
		三方枠に汚れはないか	3	日々の作業で対応
		スイッチ板に手垢等の汚れはないか	3	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
ドア溝にごみホコリの堆積はないか		3	日々の作業で対応	
会議室	床	歩行動線は目立たないか	4	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
		巾木・隅々にホコリや汚れはないか	3	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
		ワックスにムラやヒルマークは無い	3	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
食堂	窓	窓台にホコリは無い	2	日々の作業で対応
階段	床	巾木・隅々にホコリや汚れはないか	4	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
		蹴込に汚れやワックスの付着はないか	4	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
		歩行動線は目立たないか	3	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
		ヒルマークはないか	3	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
	壁面	高所壁面に汚れはないか	3	日々の作業で対応
便所洗面所	床	隅々にホコリや汚れはないか	3	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
		ワックスにムラやヒルマークは無い	3	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
		便器下部に汚れは無い	2	日常清掃で解消しない時は洗浄班で対応
	カガミ	ウロコ汚れはないか	3	日々の作業で対応
	洗面台	洗面台下部に汚れはないか	3	日々の作業で対応
		汚れの付着が無く、光沢があるか	2	日々の作業で対応
	便器	衛生陶器に汚れはないか	3	日々の作業で対応
換気口	金属配管部分にホコリは無い	2	日々の作業で対応	
	換気口周りにホコリは無い	2	日々の作業で対応	

【 寸 評 】

1	利用頻度の激しい玄関・ロビーに多く検出された。特にEV周りに多く、手間の係る場所である。玄関はその施設の顔です、印象に残る場所柄であることを認識して作業に当たることが重要です。
2	便所・洗面所は狭い空間ではあるが、プロとしての力量を発揮するには最もやりがいのある場所であり評価を受け易いことを意識すべきである。
3	階段はホコリが立ち易く、土砂なども多く発生します。安全作業を第一に丁寧な作業を心掛けて下さい。

環境・品質管理教育

環境・品質フォーラム開催を委員会で検討したが、日程の調整がつかずに廃案となった。次期開催に向けて慎重に進めていきたい。

各社の監査員の未研修者に対して、公的機関の講習会及び内部研修を開催しながら弊組のシステムに則した勉強会も併せて計画していきます。

【委員会/勉強会】

教育種別・目的・内容		分類	品質・環境管理委員会	
2015年度版マニュアルに基づく『PACD』学習会ほか		発行	令和 5年 6月 1日	
教育内容	教育機関/講師	対象	実施年月日	
6月	ISO更新審査直前学習会 内部監査レビュー	環境・品質管理委員会	各社環境委員	6月28日
7月				
8月	ISO運用学習会 ・業務チェックリスト (自主点検事前説明)	環境・品質管理委員会	各社環境委員	8月23日
9月	自主点検実施(清掃・設備)			9月中
10月	ISO運用学習会	環境・品質管理委員会	各社環境委員	10月25日
11月				
12月	ISO運用学習会 ・業務チェックリスト	環境・品質管理委員会	各社環境委員	12月20日
1月				
2月	ISO運用学習会 ・内部監査について	環境・品質管理委員会	各社環境委員	2月28日
3月	(内部監査実施)			
4月	ISO運用学習会 ・マニュアル検討 桜まつりの開催(資源回収)	環境・品質管理委員会	各社環境委員	4月24日
5月				

環境/社会貢献活動

◆ 職業技術指導講師の派遣 ◆

知的障害者等に対する『清掃技能習得』の為の講師を派遣しました。

派遣先	受講者数	講習日数	講習内容
神奈川県障害者能力開発校	19名	49日間	環境サービス実習に関する教科指導
相模原市社会福祉事業団 松ヶ丘園	24名	25日間	知的障がい者の生徒を対象に自立支援を目的とした訓練です。
相模原市就職支援センター	16名	3日間×2回開催	就労能力向上の為の技術習得訓練
市内中学生職場体験受入	中止		(次年度復活の見込み)
まち美化キャンペーン	中止		

◆ 相模原市民桜まつり参加 ◆

第51回相模原市民桜まつりには、“清潔な環境づくりと資源のリサイクル”をめざして『空き缶回収キャンペーン』を実施しました。

会場内から拾い集めた空き缶持参者には、組合員ならびに賛助会員から寄贈の景品を進呈し、特に子供たちには好評でしたが、近年ペットボトルが多くなり空き缶が減っているとの事でした。なお、回収した空き缶は専用のツールで潰して売却し、相模原市福祉協議会へ寄付しております。

開催日	組合員延べ参加人員	空き缶回収総数
令和5年4月6日(土)～7日(日)	33名 (ブースN0.48)	5,000個(位かな?)

※協賛/賛助会員 8社



市民50万人参加



当組合ブース